

2011 年 6 月号

大阪金属プレス工業会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

News Report

OMSA

▼ TABLE OF CONTENTS ▼

- ◆ 第 35 回通常総会..... 2
- ◆ 業務災害総合保険..... 3
- ◆ 事業報告・行事予定..... 4
- ◆ 第 6 回地引き網 & BQ 大会..... 5
- ◆ 平成 23 年度事業計画..... 6
- ◆ 平成 23 年度収支予算..... 8
- ◆ 公益法人制度改革..... 13
- ◆ 平成 23・24 年度役員名簿..... 15

社団法人 大阪金属プレス工業会

<http://www.omsa.or.jp/>

第35回 通常総会

本会の第35回通常総会が、去る5月19日（木）午後16時から、たかつガーデン2階「コスモス」の間において開催された。

西村哲也総務委員長より、総会の成立（正会員94名の内、委任を含め53名が出席）が報告された後、同氏の司会で進められた。

はじめに夏山会長から「3月11日に起きたマグニチュード2ヶ月が経過したが、ようやく復旧に向けた計画が進みかけたところで、福島第一原発事故などまだまだ問題が山積している。節電が叫ばれ、大阪市営地下鉄も間引き運転を行う計画とのことで、われわれも協力できることは協力して、未曾有の困難を乗り越えていきたい。暗い話題ばかりだが、われわれ大阪金属プレス工業会も時流のニーズに合った事業活動を展開して会員相互の意思の疎通を図っていきたい」と挨拶があった。

次いで、西村委員長から出席者に対し、本総会の議長の選任について諮ったところ、夏山会長を満場一致で選任した。議長は、議事録署名人に東 潤一郎氏（弘和工業(株)）と西村哲也氏（(株)ニシムラ）の両名を指名し議事に入った。



【第1号議案】平成22年度事業報告及び収支決算について

議長は、池田事務局長をして平成22年度に当工業会が実施した事業内容及び会員の異動状況ならびに同年度における収支決算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について、それぞれ配布した総会資料により報告させた。

次いで、宇良 浩監事から前記の決算関係書類を監査したところ、いずれも正確且つ適正であることを確認した旨の監査報告がなされた。

ここにおいて、議長は議場にその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

【第2号議案】平成23年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

議長は、池田事務局長をして平成23年度の事業計画（案）及び収支予算（案）について、配布した総会資料に基づき説明させた。

ここにおいて、議長は議場にその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

■平成23年度 事業計画及び収支予算別掲

【第3号議案】公益法人制度改革に伴う「一般社団法人への移行」について

議長は、池田事務局長をして移行の背景、本会の取組の経緯、選択のメリット・デメリット、移行スケジュール等を説明させた。

ここにおいて、議長は議場に一般社団法人への移行を選択することについて、その承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

■資料別掲

【第4号議案】任期満了に伴う役員改選について

議事を円滑に進めるため、事務局があらかじめ準備した「平成23・24年度役員候補名簿」に記載の理事候補者22名（留任15名・新任7名）及び監事候補者（留任1名・新任1名）を選任することについて議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認した。また、会長・副会長の留任が決定しました。

■平成23・24年度役員名簿別掲

~~~~~

会員の皆さんへ！

### ～従業員の健康管理支援サービス付帯～ 業務災害・病気入院等 総合補償プラン

## ご加入のおすすめ

当工業会では会員各位の企業防衛ならびに従業員の健康管理支援への対策として、掲記の新しい補償制度を採用することにしました。当工業会といたしましては、会員各位のリスク回避のみならず、従業員に対する補償・福利厚生の充実の一環として、この制度は十分にお役に立てるものと考えます。

働く皆様方が安心して業務に従事できるよう手当てすることは、人材の安定確保という面からも、企業経営の一環としてきわめて重要なことといえます。

是非、この機会にご検討の上、多くの方々がご加入されますよう、おすすめ申し上げます。

敬 具

記

- 採用保険商品： 業務災害総合保険（ハイパー任意労災）
- 引受保険会社： A I U 保険会社
- 取扱代理店： 菊岡保険事務所 担当：菊岡 勝司（きくおか かつじ）
- 住所： 大阪市北区天満橋 1-8-30 OAP タワー34 階
- 電話番号： 06-6356-5819
- FAX 番号： 06-6356-5820
- 制度補償開始日： **2011 年 8 月 1 日**



# 事業報告(4月)

◆ 4月13日(水) 第1回 正副会長・委員長会議



◆ 4月5日(火) 青年部4月例会(総会)

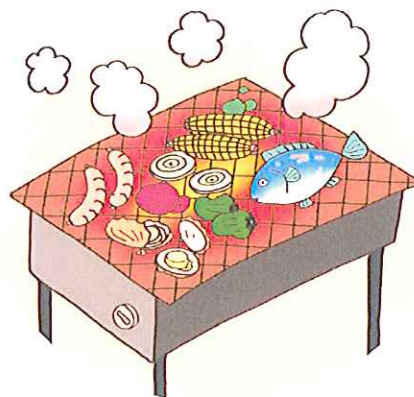


◆ 4月26日(火) 第107回 理事会



## 行事予定(確定分)

- |             |                           |       |                |
|-------------|---------------------------|-------|----------------|
| ◇ 7月 1日(金)  | 日金協 第1回安全・環境委員会           | 15:00 | 東京・機械振興会館      |
| ◇ 7日(木)     | 第84回 金属プレス加工技術研究会         | 12:00 | 愛知県産業労働センター    |
| ◇ 11日(月)    | 第1回 総務委員会                 | 17:30 | 工業会事務所         |
| ◇ 12日(火)    | 第1回 経営委員会                 | 17:30 | 工業会事務所         |
| ◇ 13日(水)    | 第1回 安全・技術委員会              | 17:30 | 工業会事務所         |
| ◇ 17日(日)    | 第6回 地引き網&BQ 大会            | 10:00 | 岡田浦漁港(泉南市)     |
| ◇ 20日(水)    | 日金協 全国会長会議・第3回理事会         | 13:00 | 東京・機械振興会館      |
| ◇ 21日(木)    | 日金協 第1回国際・交流委員会           | 16:00 | 東京・機械振興会館      |
| ◇ 8月 6日(土)  | 平成23年度前期技能検定              | 9:30  | 大阪国際交流センター     |
|             | ・ 7日(日) 「金属プレス加工」学科講習会    |       |                |
| ◇ 9月 1日(木)  | 平成23年度前期技能検定              | 9:00  | 大阪府立南大阪高等技術専門校 |
|             | ～4日(日) 「金属プレス加工」実技講習会     |       |                |
| ◇ 9月 5日(月)  | 同 実技試験                    | 9:00  | 大阪府立南大阪高等技術専門校 |
|             | ～8日(木)                    |       |                |
| ◇ 10月 7日(金) | ISO14001 内部監査員養成セミナー      | 9:00  | たかつガーデン        |
|             | ・ 8日(土)                   |       |                |
| ◇ 11月10日(木) | 青年部3地区合同交流会(海外研修)         |       | バンコク           |
|             | ～12日(土) 〈愛知・京都・大阪〉        |       |                |
| ◇ 3月15日(木)  | 安全教育支援事業                  |       |                |
|             | ・ 16日(金) 「プレス機械作業主任者技能講習」 |       | エル・おおさか        |



## 第6回 地引き網 &うまいもん漁師料理&海鮮バーベキュー大会のご案内

3/13(90名参加)が「東日本大震災」の甚大な災害を憂慮して中止したものの、代替えです。  
尚、今回の参加費の一部は、震災義援金に充てられますので、奮ってご参加ください。

(社)大阪金属プレス工業会  
経営委員会 東 潤一郎

前略 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、3/13中止となりました、地引き網体験とバーベキュー大会を、再度開催することになりました。ご家族・お友達など多数のご参加をお持ち致しております。

開催日 平成23年7月17日(日) 雨天決行

場 所 岡田浦漁港(南海本線岡田浦駅徒歩 10 分)

**スケジュール** 10時(集合)受付

地引き網 10時30分開始----- 11時30分終了

昼 食 11時30分-----13時まで

海鮮バーベキュー(飲み物は各自持参下さい)

たこ飯・焼きそば。天ぷら他

抽選会 13時00分より

景 品 皆で引き上げた魚の中から20家族に差し上げます。

14時頃 解散

参加費 (一人)

大 人 3,000円

小学生 2,000円

幼児① 3~5才 500円

幼児② 0~2才 無料

締め切り日

6月30日(木)

## 第2号議案

# 平成23年度 事業計画（案）

（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

平成23年度における事業計画（案）の策定にあたっては、昨年度に引き続き会員企業の経営基盤強化を目的とした産・官・学連携事業、国の中小企業サポーターティング支援事業を活用した技術開発の推進、さらには Web ラーニング（Web 学習システム）による人材育成などを主眼に、各事業運営委員会をフルに活用した事業を着実に実施していくことで、魅力ある工業会の構築に努めてまいります。

また、公益法人法の制度改正（平成25年12月）に伴う一般社団法人への移行について本総会決議を待って、大阪府とも連携をはかり円滑な移行のもと、資産の有効活用による会員企業の技能・技術の伝承、リスクアセスメント普及促進等会員企業にとって有益な事業展開を図ってまいります。

各事業運営委員会の活動指針は次のとおり。

## 1 総務委員会

### 1-1 総務関係

- (1) 理事会、正副会長・委員長会議を通じて、工業会の運営基盤の強化をはかる。
- (2) 公益法人法の制度改革に伴う一般社団法人への移行について、大阪府の指導のもと円滑に作業を遂行する。
- (3) 平成28年の創立40周年記念事業に向けて、積立金を確保する。（300万円）
- (4) 青年部会の組織の拡大及び活動を支援する。

### 1-2 交流関係

- (1) 総会・新年賀詞交歓会時に懇親会を開催し、関係官庁・諸団体と会員相互の交流を深める。
- (2) 経営者懇話会を開催し、経営上の諸問題について情報交換・相互援助の場を提供する。
- (3) 機関誌「プレス会報」を年4回発刊し、話題性のある記事や特集記事等を掲載して、誌面の充実をはかる。また、ホームページ上で様々な最新情報を提供していく。
- (4) 「入会のしおり」及びホームページ等を駆使して、会員の増強をはかる。

## 2 経営委員会

### 2-1 経営関係

- (1) 新年賀詞交歓会時に記念講演会を開催する。
- (2) プレス・金型関連企業の見学会を開催する。
- (3) ホームページの維持管理ならびにコンテンツの充実をはかり、会員のニーズに応える。

## 2-2 労務関係

- (1) 経営・労務研究会をタイムリーに開催し、労使関係のトラブル防止及び労務改善をはかる。
- (2) 好評のレクレーション事業（ハイキング・地引き網体験）を本年も継続実施し、会員相互の親睦・福利厚生活動に寄与する。

## 3 安全・技術委員会

### 3-1 安全関係

- (1) 安全教育を通じて安全意識の高揚をはかり、災害防止対策及び労災収支の改善はもとより、更なる労働保険率の軽減をはかる。
- (2) 日金協が主催する、プレス安全・環境シンポジウムに積極的に参加する。
- (3) 安全ポスター等を会員に送付し、安全意識の高揚をはかる。

### 3-2 技術関係

- (1) 技能検定「金属プレス加工」・「プレス金型製作」の実技試験を府より委嘱をうけて、公正且つ円滑に実施する。
- (2) (1)の準備講習会（実技・学科）を開催し、受検者の合格率の向上をはかる。
- (3) 日金協及び塑性加工学会主催の「プレス加工技術研究会」に協賛参画し、最新技術の習得を助成する。
- (4) Web ラーニング（Web 学習システム）のコンテンツの充実をはかり、更なる技術・技能のスキルアップをはかる
- (5) 先端企業・モデル企業等を見学し、自社の生産性の向上や工程設計に役立てる。
- (6) ISO 旬報を機関紙「プレス会報」に掲載する。

## 4 青年部会

- (1) 組織の拡大及び活性化のため、会員の増強をはかる。会員代表者の二世に積極的に勧誘する。
- (2) 新会長のもと、活発な活動展開をはかり、次代を担う後継者の育成に努める。
- (3) 3 地区（愛知・京都・大阪）・3 業種（プレス・めっき・バネ）合同交流会に参画して、自己啓発及び情報交換の場とする。

## 5 年間行事予定（案） 【別 表】

## 平成23年度 収支予算（案）

### 1 収支予算(案)総括表(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

#### (1) 収 入 の 部

(単位：円)

| 科 目            | 平成 22 年度予算額 | 平成 22 年度決算額 | 平成 23 年度予算額 |
|----------------|-------------|-------------|-------------|
| 入 会 金 収 入      | 20,000      | 5,000       | 0           |
| 会 費 収 入        | 12,180,000  | 11,957,504  | 11,640,000  |
| 事 業 収 入        | 3,453,000   | 3,294,454   | 3,976,000   |
| 繰 入 金 収 入      | 1,500,000   | 0           | 1,500,000   |
| 雑 収 入          | 200,000     | 241,130     | 200,000     |
| 当 期 収 入 合 計(A) | 17,353,000  | 15,498,088  | 17,316,000  |
| 前期繰越収支差額       | 18,956,292  | 18,956,292  | 17,637,029  |
| 収 入 合 計(B)     | 36,309,292  | 34,454,380  | 34,953,029  |

#### (2) 支 出 の 部

(単位：円)

| 科 目              | 平成 22 年度予算額 | 平成 22 年度決算額 | 平成 23 年度予算額 |
|------------------|-------------|-------------|-------------|
| 事 業 費            | 7,853,000   | 7,254,887   | 7,690,000   |
| 管 理 費            | 9,480,000   | 9,062,464   | 9,126,000   |
| 積 立 金 支 出        | 500,000     | 500,000     | 500,000     |
| 予 備 費            | 20,000      | 0           | 0           |
| 当 期 支 出 合 計(C)   | 17,853,000  | 16,817,351  | 17,316,000  |
| 当 期 収 支 差 額(A-C) | △ 500,000   | △ 1,319,263 | 0           |
| 次期繰越収支差額(B-C)    | 18,456,292  | 17,637,029  | 17,637,029  |



## 2 平成23年度一般会計収支予算(案) (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

### (1) 収入の部

(単位：円)

| 科 目 |   |                 | 平成22年度     | 平成22年度     | 平成23年度     | 備 考                   |
|-----|---|-----------------|------------|------------|------------|-----------------------|
| 大   | 中 | 小 科 目           | 予 算 額      | 決 算 額      | 予 算 額      |                       |
|     |   | 入 会 金 収 入       | 20,000     | 5,000      | 0          |                       |
|     |   | 入 会 金           | 20,000     | 5,000      | 0          |                       |
|     |   | 会 費 収 入         | 12,180,000 | 11,957,504 | 11,640,000 | 114 社 (H23. 3. 31 現在) |
|     |   | 正 会 員           | 9,888,000  | 9,707,835  | 9,480,000  | 94 社                  |
|     |   | 特 別 会 員         | 156,000    | 156,000    | 156,000    | 1 社                   |
|     |   | 賛 助 会 員         | 2,136,000  | 2,093,669  | 2,004,000  | 19 社                  |
|     |   | 事 業 収 入         | 3,453,000  | 3,294,454  | 3,976,000  |                       |
|     |   | 競 技 会 会 費       | 300,000    | 0          | 230,000    | 地引き綱大会、家族ハイキング        |
|     |   | 研 修 会 費         | 200,000    | 0          | 330,000    | ISO セミナー、安全教育         |
|     |   | 講 習 教 材 費       | 690,000    | 801,000    | 920,000    | 技能検定準備講習会 (実技・学科)     |
|     |   | 検 定 協 力 費       | 1,153,000  | 1,196,800  | 1,406,000  | プレス加工 (実技) 77 名       |
|     |   | 見 学 会 費         | 90,000     | 177,000    | 90,000     |                       |
|     |   | 懇 親 会 費         | 1,020,000  | 1,119,654  | 1,000,000  | 総会、忘年会、賀詞交歓会          |
|     |   | 繰 入 金 収 入       | 1,500,000  | 0          | 1,500,000  |                       |
|     |   | 運営強化資金積立金取崩     | 1,500,000  | 0          | 1,500,000  |                       |
|     |   | 雑 収 入           | 200,000    | 241,130    | 200,000    |                       |
|     |   | 雑 収 入           | 200,000    | 241,130    | 200,000    | 保険手数料他                |
|     |   | 当 期 収 入 合 計 (A) | 17,353,000 | 15,498,088 | 17,316,000 |                       |
|     |   | 前 期 繰 越 収 支 差 額 | 18,956,292 | 18,956,292 | 17,637,029 |                       |
|     |   | 収 入 合 計 (B)     | 36,309,292 | 34,454,380 | 34,953,029 |                       |

## (2) 支出の部

(単位：円)

| 科 目 |   |             | 平成22年度    | 平成22年度    | 平成23年度    | 備 考               |
|-----|---|-------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|
| 大   | 中 | 小 科 目       | 予 算 額     | 決 算 額     | 予 算 額     |                   |
|     |   | 事 業 費       | 7,853,000 | 7,254,887 | 7,690,000 |                   |
|     |   | 総 務 関 係 費   | 680,000   | 543,009   | 540,000   |                   |
|     |   | 会 議 費       | 300,000   | 193,009   | 200,000   | 総会、理事会、委員会（総務・交流） |
|     |   | 資 料 作 成 費   | 120,000   | 120,000   | 120,000   | 総会資料              |
|     |   | 報 奨 費       | 40,000    | 10,000    | 0         |                   |
|     |   | 青 年 部 育 成 金 | 120,000   | 120,000   | 120,000   |                   |
|     |   | 顧 問 料       | 100,000   | 100,000   | 100,000   | 財務顧問              |
|     |   | 交 流 関 係 費   | 3,903,000 | 3,903,814 | 3,530,000 |                   |
|     |   | 懇 親 会 経 費   | 1,430,000 | 1,522,511 | 1,400,000 | 総会、忘年会、賀詞交歓会      |
|     |   | 交流懇話会経費     | 40,000    | 34,152    | 40,000    | 経営者懇話会            |
|     |   | 団 体 加 入 費   | 2,313,000 | 2,294,500 | 2,010,000 | 日金協、ものづくり振興協会他    |
|     |   | 広 報 費       | 120,000   | 52,651    | 80,000    | プレス会報制作費、刊行物購入費   |
|     |   | 経 営 関 係 費   | 340,000   | 301,446   | 310,000   |                   |
|     |   | 会 議 費       | 40,000    | 26,281    | 30,000    | 委員会（経営・労務）        |
|     |   | 講 演 会 経 費   | 80,000    | 82,085    | 80,000    | 講師謝金、会場費          |
|     |   | H P 維持管理費   | 220,000   | 193,080   | 200,000   | 接続料、HP 更新料他       |
|     |   | 労 務 関 係 費   | 690,000   | 200,004   | 560,000   |                   |
|     |   | 労 務 改 善 費   | 70,000    | 34,230    | 40,000    | 雇用管理研究会           |
|     |   | 競 技 会 経 費   | 620,000   | 165,774   | 520,000   | 地引き綱、家族ハイキング      |



(単位：円)

| 科 目 |   |             | 平成22年度    | 平成22年度    | 平成23年度    | 備 考                  |
|-----|---|-------------|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| 大   | 中 | 小 科 目       | 予 算 額     | 決 算 額     | 予 算 額     |                      |
|     |   | 安 全 関 係 費   | 150,000   | 118,183   | 140,000   |                      |
|     |   | 会 議 費       | 40,000    | 22,883    | 30,000    | 委員会（安全・技術）           |
|     |   | 安 全 研 修 経 費 | 60,000    | 46,000    | 60,000    | プレス安全・環境シンポジウム       |
|     |   | 安全意識高揚経費    | 50,000    | 49,300    | 50,000    | 安全教育                 |
|     |   | 技 術 関 係 費   | 2,090,000 | 2,188,431 | 2,610,000 |                      |
|     |   | 会 議 費       | 40,000    | 53,361    | 40,000    | 技能検定委員連絡会議           |
|     |   | 見 学 会 経 費   | 100,000   | 465,081   | 100,000   | モデル企業見学会             |
|     |   | 学 習 援 助 費   | 530,000   | 429,397   | 560,000   | 技能検定準備講習会            |
|     |   | 検 定 経 費     | 1,110,000 | 1,240,592 | 1,430,000 | 技能検定経費、設備使用料         |
|     |   | I S O 関 係 費 | 310,000   | 0         | 480,000   | ISO14001 内部監査員養成セミナー |

(単位：円)

| 科 目              |   |           | 平成22年度     | 平成22年度     | 平成23年度     | 備 考               |
|------------------|---|-----------|------------|------------|------------|-------------------|
| 大                | 中 | 小 科 目     | 予 算 額      | 決 算 額      | 予 算 額      |                   |
| 管 理 費            |   |           | 9,480,000  | 9,062,464  | 9,126,000  |                   |
|                  |   | 職 員 給 料   | 1,290,000  | 1,257,775  | 1,290,000  | パート1名             |
|                  |   | 顧 問 料     | 3,960,000  | 3,960,000  | 3,960,000  | 1名                |
|                  |   | 福 利 厚 生 費 | 100,000    | 104,800    | 100,000    | 健康診断他             |
|                  |   | 旅 費 交 通 費 | 500,000    | 410,180    | 440,000    | 通勤費、出張旅費、連絡交通費    |
|                  |   | 通 信 費     | 420,000    | 302,102    | 400,000    | 電話料、郵便料、運送料       |
|                  |   | 消 耗 品 費   | 1,000,000  | 864,377    | 800,000    | OA機器リース料、事務消耗品    |
|                  |   | 印 刷 費     | 60,000     | 6,000      | 36,000     | コピー紙、封筒、名刺等       |
|                  |   | 図 書 費     | 30,000     | 23,960     | 20,000     | 参考図書              |
|                  |   | 什 器 備 品 費 | 120,000    | 149,806    | 120,000    | OA機器保守料           |
|                  |   | 光 熱 費     | 240,000    | 227,222    | 240,000    | 電気、水道料            |
|                  |   | 賃 借 料     | 1,440,000  | 1,440,000  | 1,440,000  | 事務所借料             |
|                  |   | 慶 弔 費     | 120,000    | 77,400     | 100,000    | 祝儀、香典             |
|                  |   | 交 際 費     | 120,000    | 95,920     | 100,000    | 接待費、会議等参加費        |
|                  |   | 雑 費       | 80,000     | 142,922    | 80,000     | 振込手数料他            |
| 積 立 金 支 出        |   |           | 500,000    | 500,000    | 500,000    |                   |
|                  |   | 周年事業積立金   | 500,000    | 500,000    | 500,000    | 創立40周年記念事業(2016年) |
| 予 備 費            |   |           | 20,000     | 0          | 0          |                   |
|                  |   | 予 備 費     | 20,000     | 0          | 0          |                   |
| 当 期 支 出 合 計(C)   |   |           | 17,853,000 | 16,817,351 | 17,316,000 |                   |
| 当 期 収 支 差 額(A-C) |   |           | △500,000   | △1,319,263 | 0          |                   |
| 次期繰越収支差額(B-C)    |   |           | 18,456,292 | 17,637,029 | 17,637,029 |                   |

## 公益法人制度改革に伴う「一般社団法人への移行」について

### 1. 移行の背景

当工業会は、昭和51年に大阪府より、社団法人の設立許可を得て以来、民法34条に基づく法人格を持った団体として活動してまいりました。しかしながら、平成18年6月に施行された公益法人制度改革関連3法（法人法、認定法、整備法）に基づき、平成20年12月から自動的に『特例民法法人』に移行いたしました。

### 2. 当工業会の取り組み

この特例民法法人は、5年間の暫定的な法人格で、平成25年11月末までに、さらに『一般社団法人、公益社団法人、その他の法人もしくは解散』の何れかを選択する必要があります。もし、この間に移行しない場合は、解散したものとみなされ、法人の持つ財産を国等へ寄付しなければなりません。当工業会でも、この件に対応するべく、理事会等でも検討を重ねてまいりました。

### 3. 選択のメリット・デメリット

当工業会が、公益社団法人を選択した場合、公益社団法人としての社会的イメージが高い、税制上でも優遇があるなどのメリットがある反面、次のような問題点があると考えられます。公益社団法人は、公益目的事業を主として運営しなければならず（全事業の50%以上）、そのため会員のための事業展開が難しくなる恐れがあります。また、公益目的事業の比率が50%を維持できなくなった場合には、公益社団法人の認定を取り消され、公益目的財産（現在工業会が持つ資産額ほぼ全額）を、国等に寄付しなければなりません。ま



た1年間の遊休財産額（使用目的の定まっていないもの）の制限（利益制限）もあります。

これに対して、一般社団法人を選択した場合には、『公益社団法人』というブランドイメージが無い、税制上の優遇が無くなるというデメリットはありますが、事業展開には制限が無いというメリットがあります。また、公益目的支出計画を作成し、公益目的事業を一部継続していかなければいけないという制約はありますが、その他の事業においては「公益事業・共益事業・収益事業」すべての事業が行えます。また、遊休財産額の制限も無いため、現在の資産を、強制的に公益の利益のために使う必要もなく、会員のためだけに使うことも可能です。

#### 4. 一般社団法人への移行について

メリット・デメリットを総合的に検討の結果、当工業会が『公益社団法人』を選択すると、メリットよりデメリットの影響が大きいと考えられ、『一般社団法人』を選択する方が、会員皆様の利益が大きいと判断し、今回この選択を総会議題『一般社団法人への移行について』とさせていただきます。

総会においては、会員の皆様より忌憚のないご意見をお聞かせ頂きたいと存じます。社団法人の方向性という重要な問題です。多数の会員の皆様のご出席を賜り、ご判断頂きたいと思っております。

なお、この件に関しまして、ご質問等ございましたら、当工業会事務局までご連絡ください。

今後については、今総会において移行方針が決定されますと、来年（平成24年）5月総会で定款等変更の上、7月に移行申請の予定を致しております。

以上、よろしくお願い申し上げます。

以 上

社団法人 大阪金属プレス工業会  
平成23・24年度 役員名簿

1 理事(定款第11条(1)・20名～25名)・(内会長1名・副会長2～4名)

| No | 氏 名     | 事業所名         | 役 職   | 備 考 | No | 氏 名     | 事業所名        | 役 職   | 備 考 |
|----|---------|--------------|-------|-----|----|---------|-------------|-------|-----|
| 1  | 朝 田 武 志 | 朝田金属工業(株)    | 専務取締役 | 新任  | 16 | 橋 本 達 也 | (株)関西プレック   | 代表取締役 | 新任  |
| 2  | 東 潤一郎   | 弘 和 工 業 (株)  | 代表取締役 |     | 17 | 藤 田 格 平 | 藤 田 金 属 (株) | 代表取締役 |     |
| 3  | 飯 田 勝   | 飯田金属工業(株)    | 代表取締役 |     | 18 | 三 崎 文 雄 | (株)ゼ ロ ム    | 取 締 役 | 新任  |
| 4  | 河 合 邦 晃 | 大 陽 工 業 (株)  | 代表取締役 |     | 19 | 宮 永 憲 一 | 大阪美錠工業(株)   | 代表取締役 | 副会長 |
| 5  | 近 藤 弘 孝 | (株)エスケイケイ    | 代表取締役 | 新任  | 20 | 宮 本 保   | (株)宮本製作所    | 代表取締役 | 新任  |
| 6  | 佐々木 徹也  | 佐々木工業(株)     | 代表取締役 | 新任  | 21 | 山口 登志夫  | 山 口 鐵 工 (株) | 代表取締役 |     |
| 7  | 佐 藤 進   | シンコーエステック(株) | 代表取締役 | 副会長 | 22 | 横 幕 武 夫 | 伊 吹 産 業 (株) | 代表取締役 |     |
| 8  | 島 田 恒 幸 | カネエム工業(株)    | 代表取締役 |     |    |         |             |       |     |
| 9  | 多 田 修   | プレテック(株)     | 専務取締役 |     |    |         |             |       |     |
| 10 | 津 村 卓 男 | (株)津村製作所     | 代表取締役 |     |    |         |             |       |     |
| 11 | 中 谷 哲 也 | 大東プレス工業(株)   | 取 締 役 | 新任  |    |         |             |       |     |
| 12 | 中 辻 康   | (株)大喜金属製作所   | 代表取締役 | 副会長 |    |         |             |       |     |
| 13 | 夏 山 享 啓 | 夏山金属工業(株)    | 代表取締役 | 会長  |    |         |             |       |     |
| 14 | 新川 弘一郎  | (株)トーキンシステム  | 代表取締役 | 副会長 |    |         |             |       |     |
| 15 | 西 村 哲 也 | (株)ニ シ ム ラ   | 代表取締役 |     |    |         |             |       |     |

2 監 事(定款第11条(2)・2名)

| No | 氏 名     | 事業所名       | 役 職   | 備 考 | No | 氏 名 | 事業所名 | 役 職 | 備 考 |
|----|---------|------------|-------|-----|----|-----|------|-----|-----|
| 1  | 濱 田 恵   | 濱田プレス工業(株) | 取締役社長 |     |    |     |      |     |     |
| 2  | 田 淵 善 隆 | (株)田淵製作所   | 代表取締役 | 新任  |    |     |      |     |     |
|    |         |            |       |     |    |     |      |     |     |



社団法人 大阪金属プレス工業会

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5-5-15

TEL (06)6762-8629 FAX (06)6762-7633

<http://www.omsa.or.jp/>

[mail:omsa1@omsa.or.jp](mailto:mail:omsa1@omsa.or.jp)